

がんばるや

もみじ福祉会ニュース

発行/社会福祉法人 もみじ福祉会

(第一もみじ作業所・第二もみじ作業所)

1994年8月
第6号

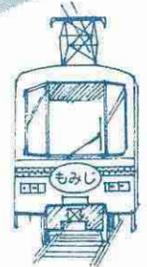
〒730 広島県広島市中区吉島西2-1-24
TEL (082) 243-0331
FAX (082) 243-0331

3,500人が

学んだ

集った
遊んだ

共作連 第18回全国集会
- 広島集会 - 大成功!



オープニング・仲間の歓迎セレモニーで「ともだち」を唱い上げる

去る六月三日、四日の両日、広島グリーンアリーナをはじめ、広島市立養護学校、国泰寺中学校を会場として、共同作業所全国連絡会第十八回全国集会が開催されました。集会には、全国から二千名を超える参加者があり、とても活気にあふれる集会でした。

被災地 兵庫から 百二十三人が 参加

特に、阪神大震災で大変な被害を被った兵庫県から百二十三名の参加があり、今後の対策について」と題して、現地の小規模作業所の中でも一番被害が大きかった「いかり作業所」からの特別報告がありました。この震災については、震災発生後、被害状況が続々と届く中、「仲間（通所者）の実行委員会」から「全国集会に兵庫の仲間たちを招待しよう。そして、少しでも励ましになれば……」という声が出て、仲間たちのよびかけで募金活動を行い、百万円の募金を送ることができました。また、共作連



神戸からの特別報告

もみじ作業所でも、自治会が中心となって仲間や保護者、職員に呼び掛けたり、二回の街頭カンパ活動などを行なうて、十三万四千円余りの募金を募りました。

本部からもこの取組みに賛同があり、本部からも百万円が送られました。

こんな とりくみと 成果が

百名を超える参加は、こうした取組みに、兵庫の仲間たちも応えてくれた結果だと思えます。
今集会は、四つの目的を持って開催されました。そして、その目的の実現のために以下のような取組みと成果をあげることができました。
①被爆五十周年を迎え、平和と障害者の問題を取り上げる集会にしよう。
②広島市の千名に一人が、この集会に理解と支援をもち、地域・関係団体と協力・共同を推し進める。
③共作連広島市の運動を発展させ、県下の障害者関係諸団体との連携を深める。
④障害者も暮らせる地域づくりのため、地域・関係団体と協力・共同を推し進める。



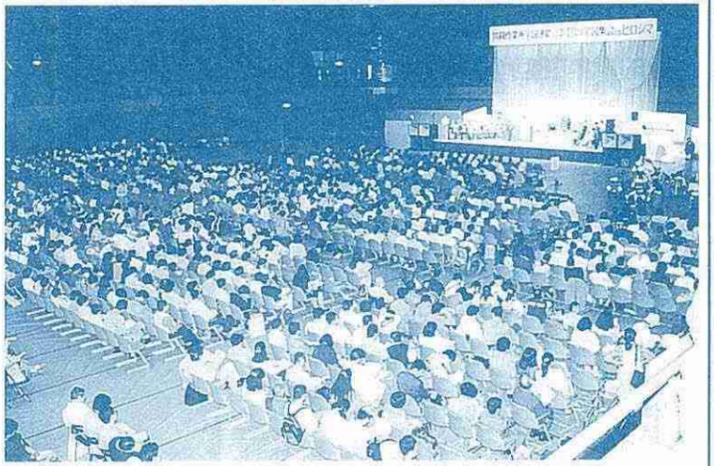
藤田県知事

プレ企画として、仲間の実行委員会が、「広島市民の人たちに全国集会があることを知ってもらおう。そして、県庁、市役所に行つて県知事、市長に開会式への出席をお願いしよう。また、作業所の実態も聞いてもらおう」と、市町村から助成金を頂くことができた。また、広島県生活協同組合連合会や広島市民生委員・児童委員協議会などにも実行委員会に加盟して頂き、新たな支援の広がりを持つことができました。



平岡市長

ブレ企画で二回の平和学習会を行い、これまで、平和について、私たちが何となく感じていたことが、この時だけ、痛切に感じ、この時だけ、平和を語るのではなく、今後の共作連の運動にしっかりと位置づけていくことの大切さを感じました。
集会当日は、平和の分科会として、被爆者の方の話や碑めぐりを企画し、全国からの参加者からも「平和の大切さを改めて感じた集会であった」という感想をたくさん頂きました。
②広島市の障害者運動や制度の成果を確かめたい、広島と全国の障害者運動、特に青年成人期の障害者運動を前進させる。
今集会成功のために、丸屋実行委員長、山崎広島県支部長は、ほとんどの市町村、また、社会福祉協議会を尋ねられ、共作連への理解、全国集会への支援をお願いしました。



開会式全体風景 (グリーンアリーナ)・全国からの仲間がぎっしり

10:30 12:30 14:30 15:30 17:30 18:20 20:30

6月3日(日) 第1日目

| | | | | | |
|----------------------|-----------------------------------|-------------------------------|------------------------|----------------------|-------|
| 受付 | 記念セレモニー 開会式全体会 基調報告 特別報告 | 移動 昼食 | 入門講座 各分科会 仲間のつどい | 移動 交流会 受付 | 歓迎交流会 |
| 広島グリーンアリーナ (県立総合体育館) | | グリーンアリーナ大会議室 市立養護学校・国泰寺中学校 | | 広島グリーンアリーナ (県立総合体育館) | |

8:00 9:30 12:30 13:30 15:00

6月4日(日) 第2日目

| | | | |
|-------------------------------|---------------------------------|---------------|-----|
| 移動 | 入門講座 各分科会 仲間のつどい 仲間の観光 | 移動 昼食 | 閉会式 |
| グリーンアリーナ大会議室 市立養護学校・国泰寺中学校 | | 国泰寺中学校 体育館 | |

この集会以て新たに発足した仲間の実行委員会、保護者会連絡会など、集会後の取組みに対する交流や運動への期待が寄せられています。また、実践交流集会の定期的開催など、多くの成果を得たことと今後の課題が提起されたように思います。

成果を つれがの 運動に

千名を超えるボランティアの協力を得て、まさに、広島市民の千名に一人が、この集会に理解と支援をもち、地域・関係団体と協力・共同を推し進める。特に、団体に所属しているボランティアさんだけでなく、チラシや新聞を見て参加を申し込んでいただいた方が半数近くもあつたことは、この集会の特徴であったと思えます。
また、集会が終わってからも、集会所において、施設使用をはじめ、全面的な支援して頂いた皆さん、本当にありがとうございます。

沢山の汗を学んだ集会

もみじ福祉会理事 坂 ちや子

日本の敗戦から五十年。学習と、実行委員会が知りその間に、私たちの国日本は本当に住み良い国になったのでしょうか？ 経済発展とすべての人の発達や権利の保障は正比例しているのでしょうか？ — など、真面目なことも考えていた大会以前でしたが、いざ大会となるとお手伝いが忙しく、そんな事を考えたり、また意見を交換する間もなく、「アッ」と思った時にはもう終わっていました。そんな訳で、全国集会で私の収穫は、集会に先駆けて行われた「ヒロシマ」



「ヒロシマ」を体験—特別分科会・平和公園記念碑めぐり

親同志のつながりを

よじ強へ

保護者会

山本 愛子

皆様のエネルギーで大会が無事すみましたことを、親の立場からただ感謝のみです。「ああ、もうすぐだー」と苦になっておりましたが、四月七日の「春風とあるこ



集会成功に向け「このように」がんばりました。—ブレ企画・市中行進より (もみじ作業所 自治会長 泉本くん)

汗・感動

ポランテア

西村 浩一

も、根っこの部分では同じなのだということも認識しました。当たり前のように思っている「平和」。他人事のように考えている障害者問題。どちらに対しても、もっと多くの人に自分自身の問題として考えてもらいたいのです。

五月から大会の準備に加わったのですが、深夜作業の連続に内心「しまった」と思いつつ、結果的には大変貴重な経験が出来て、満足しています。

私は要員部としてポランテアさんの動きを指示する裏方の仕事について、開会式やねるとん大会、それからクルージングにも参加出来ませんでした。そんな中、広島で大会参加者を無事迎入れることが出来たのは、ほっとさせられました。



ポランテアの方が必死？ — 仲間のつとめ・大運動会にて



いろいろな自治活動の交流

自治会 泉本 寿範

私は、六月三・四日の共同運営委員会が一年がかりの作連・広島大会へ行ってきた議論の末、三朝温泉に行きました。そこでためになる話を聞いて来たので、少し紹介したいと思います。さつき障害者作業所のレポートを取ったところ、今度は「私は海外旅行に行った事がないから、ハワイ・グアム・香港・北海道・沖縄に行きたいね」という声が上がって来ました。仲間の運営委員会で検討した結果、キャンプはしんどい！ 温飛行機の時間、病気になる場合の事、バスポートの取得の難しさなどが上がり、なあと思いました。

他には、全体的に仕事に感しました。ある作業所ではタイムカード方式をとって、十分遅れたとしても三十分遅れの計算になるそうです。それが良いか悪いかは分かりませんが、少なくとも、その作業所ではその位厳しくやっています。



「実行委員はリキをつけんにゃ」—夜の歓迎交流会にて (小坂くん)

実行委員を

やつてよかった

自治会

小坂 泰嗣

僕は、何年も前から「広島で全国集会がある時は実行委員をやりたいなあ」と思っていたので、今回仲間とんどん出るようになってきました。僕は一日目は、仲間の集いであるパーティーに出ました。時間がなくて僕はよくわからず、何をどうしていいかわかりませんでした。あんまり女の子に声かけ



られませんでした。全国の仲間がたくさん出ていて、カップルもいっぱい出ていたので企画は成功だったと思います。今回いろいろな作業所の仲間が集まって、ああでもない、こうでもない、と言いつつ、一つの事をやりとげたことはすごくよかったと思います。全国大会が終わっても、このメンバーでいろいろな行事をやりたいなと思います。

みんなの力で成功させたゾー！ また会いたいネー！

共作連 第18回全国集会 — もみじ作業所のガンバリ紹介集 —

楽しかった

夜のかけい大交流会で全国の作業所の仲間と一緒に見ると、みな気持ちよく

そのあと私の大好きな松

く記憶に残っています。

アビールに参加して、私位でした。販売も、生協の血も燃え上がりました。ボランティアの若い力で勢いがありました。ありがとうございました。開会のセレモニーを聞きつつ、全国から参加下さった方が感じました。

より大きな力に

保護者会 伊世 澄子

多くの方に支えられ、無事、共作連全国集会が終りました。実行委員会の中で「この集会に親の姿がみえてこない」という意見があり、集会前に保護者の交流会を持ち、保護者の抱えている問題、取り組みなどを交流しました。実践交流会でも保護者からレポートが出され、親なきあとの切実な思い、緊急一時保護、生活ホームのことが熱心に話され、同じ思いを抱えていることがわかり、「今後、実践も報告されました。全国集会でより県内の交流が深まり、これから大きな力になればと思います。」



いい交流ができました。-F分科会・親や家族の交流

ディスコブレイク

自治会 豊久

同じなのだと思います。これを機に、「親同志のつながりを小さなものから大きなものに、力強く...」と叫びたい思いでした。

私は、一番いんしようにのこった全国集会の中では

ウヒヒカップルになっちゃった

自治会 内藤 新子

私はこの全国集会でとても楽しい思いをしました。ねるとん大会でカップルになり、話をしたり、弁当をいっしょに食べました。けっこんしたいです。おかずをつくったり、おこめをたいたりしたいです。いっしょにデートできてよかったです。

はじめの日は雨がふりました。ざんねんでした。スティージでみんなであうたをうたいました。ボランティアさんとあそびました。YMCAの専門学校のおねえさんたちです。

広島グリーンアリーナのロビーでジュースのみました。とてもおいしかったです。

一番さいごに中学校の体育館でこれまでリハールをしてきたうたをうたいました。

また全国集会をがんばりたいです。



酒どころ・広島の銘酒がズラリ。歓迎交流会・大地酒大会より

広島大会

職員 池田 光

被爆五十周年の年に広島で全国集会が開かれることは、平和な社会でこそ活躍できる共同作業所運動にとって、意義深いものがあったと思います。

私は分科会運営を手伝いましたが、全国の多くの仲間、にやけた顔してアツアツカップル誕生。仲間ついでにねるとんタイムより(内藤さん)

一方、地元作業所関係者が、この大会を成功させようとそれぞれの力を出し合い、毎晩遅くまで準備に追われていた姿は今でも強く

特に、大地震にも負けず、多くの兵庫・大阪の仲間が参加してくれたことは、私たちが迎える側はもちろん、全国の仲間にとっても大きな喜びであるとともに、大変勇気づけられました。そして何より、この大会の成功を皆さんと共に喜びたいと思います。

今後とも、共作連運動の発展に力を合わせて頑張りましょう。

もみじ福祉会 行事日誌

昭和四十年秋、弟の結婚式が東京で行われるので、総出七人で出かけました。東京タワーがめずらしい時代で、勢津子は「きれいだねー。高いね」とびっぴりしていました。特に夜の美しいこと。電気がピカピカ、ネオンサイン。東京の人は毎夜見られるのでうらやましいと思いました。

その近くへ宿を取り、或る日、浜松駅へ出かけました。



すると、勢津子が私を追って一人で降り、同時に扉が締まって一人残されてしまったのです。「あつ、どうしよう。真っ青になり勢津子を見ていると、白

私の一言 コーナー

ひとつの思い出



保護者会 児玉 信子

髪のおじさんが次の停留所の方を指されたので次で待っていました。一台来たのに降りてこないし、生きた心地がしません。ドキドキ... 悪い人であつたので安心して前に乗りま

求む!

もみじ作業所 宿泊訓練 世話人さん

仲間の生活を、家族の手で支えられなくなる日がいつかは来る... その日に備えて、もみじ作業所では、今年から仲間(通所者)の「宿泊訓練」に取り組むことになりました。

これは、仲間の「親離れ体験」生活技術の修得などを目的として実施するもので、具体的には、西区古江に一軒家を借りて、月に一・二回程度 仲間三・

知っていますか? 福祉制度

ポイント

①身体障害者手帳所持者で、自ら運転する場合
②第一種身体障害者、または第一種精神薄弱者が乗車し、その介護者が運転する場合
*第一種...要介護者

利用方法は...
有料道路を通行する時、割引証により五割の割引

有料道路 通行料金の割引

対象は...
①身体障害者手帳所持者で、自ら運転する場合
②第一種身体障害者、または第一種精神薄弱者が乗車し、その介護者が運転する場合
*第一種...要介護者

市営駐車場の減免

対象は...
①身障手帳一・二級の方
②療育手帳A・Aの方
③公安委員会の発行する路上駐車場の標章を掲示している方で、自ら運転するか、介護者が運転する車に同乗する方。

利用方法は...
市営駐車場に、右記手帳か標章を提示する。
二時間までの駐車料金が免除になる。



- 5月7日 共作連全国集会合同合唱練習
- 10日 オムロン(株)ボランティア来所
- 13日 看護の日・委託販売
- 17日 西広島福祉学院、立正校正会見学来所
- 19日 YMC A健康福祉専門学校実習来所
- 22日 第12回理事会
- 27~28日 ノートルダム清心学園文化祭委託販売
- 29日 西広島福祉学院実習開始(6/10まで)
- 6月3~4日 共作連第18回全国集会(広島大会)
- 5日 振替休日
- 9日 YMC A健康福祉専門学校実習来所
- 10日 デイサービスセンター福祉展
- 15日 市立養護学校実習開始2w
- 18日 三育保育園バザー出店
- 27日 歯の学習会(生協歯科ひろしま出張指導)
- 28日 コスモス見学来所
- 7月3日 防災安全研修
- 5~7日 共作連事務担当者研修
- 6日 参観懇談会(タッキー)
- 11日 保険衛生担当者研修
- 13日 県指導監査
- 14日 倉敷育成会見学来所
- 21日 警察学校講師派遣、きつき作業所見学来所
- 24日 中区ヤングボランティアセミナー説明会
- 26~27日 中区ヤングボランティアセミナー実習来所
- 29日 もみじ作業所第3回夏祭り

考えてみよう

障害は個性か？

できないことは個性か？

第一もみじ作業所 久保 正道

障害を持った人(ちなみに私もその一人ですが)の存在を受け入れようとするとき、あるいは、認めさせようとするとき、その根拠として、よく、「障害は個性の一つだから」という主張を聞きます。



しかし、その一方で、「障害は個性ではなく、軽減・克服の対象である」という考え方もあります。私たちがこれを「発達保障論」と呼んでいます。この「障害個性論」と「発達保障論」という二つの考え方は、障害者運動を二分する大きな対立と論争を引き起こしています。

「個性」とは読んで字のごとく、その人固有の性質・性格という意味です。このことをもう少し掘り下げて考えてみると、個性とは、本来、「外界の刺激を取り入れ、これによって自分自身の内面を豊かにし、外界に対してより進んだ働きかけをする」という人の営みにおける、その人固有の在り様であると考えるべきだと思います。

問題点を複雑にしているのは、「障害個性論」を唱える人達が、「学習や訓練をすることで、障害を軽減・克服する必要はない」と主張するところにあるのです。その根拠が、「障害は個性だから、在るがままでいい」というものなのです。「障害を軽減・克服の対象にし、障害者にだけ訓練や学習を強制するのは、健全者のあり方を基準とした考え方であって、それ自体、障害者の存在を否定することだ」とまでいっているのです。

「在るがままでいい」といわれる「障害個性論」が、人の能力と性質・性格を混同してしまうために起こった問題ですが、ただそれだけなら、「発達保障論」との間で、「障害者運動を二分するほどの大きな対立や論争になるようなことはなかったでしょう。」

以上、「障害個性論」がその人の能力と性格を混同してとらえていること、「障害は個性だから何もしなくもいい」という主張で、逆に、障害者を「障害」という束縛の世界に閉じ込めようとしていること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。



私たちは、障害を国連の提唱する定義、すなわち、「身体の一部の機能や形の異常(インペアメント)を基礎とする、人が本来備えているはずの「見る」「聴く」「話す」「移動する」「考える」などに代表されるような、さまざまな能力の一部、または全部が失われた状態(ディスアビリティ)、及びそれらを原因とする、その人の生活や人生における可能性と選択の制限(ハンディキャップ)の総称としてとらえるべきだと考えています。この国連の定義によって、先ほどの「障害個性論者」の主張について考えてみると、障害の軽減・克服は、その障害を持った人の人生や生活に新たな可能性と選択枝を広げこそすれ、その人の存在の否定、つまり、社会からの排除や死につながるようなものではないことは明らかです。

「世界に触れることに対して大きな喜びと興味を覚えるものです。その喜びと興味こそが、本当の意味での新しい力を我がものとする、新しい世界を我がものとする原動力となるのです。障害者にとって、その障害の軽減・克服による新しい可能性と選択枝の獲得は、束縛からの解放であり、自由の拡大以外の何物でもありません。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

障害は個性か？

これは、「たたくさんの人の中には、足の早い人もいれば遅い人もいる、また、手の器用な人もいれば不器用な人もいる、そして、勉強のよくできる人もいればそれほどできない人もいる、この足の遅い人の延長線上に足の不自由な人があり、手の不器用な人の延長線上に手の不自由な人がいる、勉強のできない人の延長線上に知的障害の人達がいる」という考え方は、「障害個性論」と呼んでいます。この考え方は一見分かりやすく、特に、心優しく良心的な人達には受け入れられやすいようです。

「個性」とは読んで字のごとく、その人固有の性質・性格という意味です。このことをもう少し掘り下げて考えてみると、個性とは、本来、「外界の刺激を取り入れ、これによって自分自身の内面を豊かにし、外界に対してより進んだ働きかけをする」という人の営みにおける、その人固有の在り様であると考えるべきだと思います。

問題点を複雑にしているのは、「障害個性論」を唱える人達が、「学習や訓練をすることで、障害を軽減・克服する必要はない」と主張するところにあるのです。その根拠が、「障害は個性だから、在るがままでいい」というものなのです。「障害を軽減・克服の対象にし、障害者にだけ訓練や学習を強制するのは、健全者のあり方を基準とした考え方であって、それ自体、障害者の存在を否定することだ」とまでいっているのです。

「在るがままでいい」といわれる「障害個性論」が、人の能力と性質・性格を混同してしまうために起こった問題ですが、ただそれだけなら、「発達保障論」との間で、「障害者運動を二分するほどの大きな対立や論争になるようなことはなかったでしょう。」

以上、「障害個性論」がその人の能力と性格を混同してとらえていること、「障害は個性だから何もしなくもいい」という主張で、逆に、障害者を「障害」という束縛の世界に閉じ込めようとしていること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「個性」とは



「個性」とは読んで字のごとく、その人固有の性質・性格という意味です。このことをもう少し掘り下げて考えてみると、個性とは、本来、「外界の刺激を取り入れ、これによって自分自身の内面を豊かにし、外界に対してより進んだ働きかけをする」という人の営みにおける、その人固有の在り様であると考えるべきだと思います。

問題点を複雑にしているのは、「障害個性論」を唱える人達が、「学習や訓練をすることで、障害を軽減・克服する必要はない」と主張するところにあるのです。その根拠が、「障害は個性だから、在るがままでいい」というものなのです。「障害を軽減・克服の対象にし、障害者にだけ訓練や学習を強制するのは、健全者のあり方を基準とした考え方であって、それ自体、障害者の存在を否定することだ」とまでいっているのです。

以上、「障害個性論」がその人の能力と性格を混同してとらえていること、「障害は個性だから何もしなくもいい」という主張で、逆に、障害者を「障害」という束縛の世界に閉じ込めようとしていること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」



「個性」とは読んで字のごとく、その人固有の性質・性格という意味です。このことをもう少し掘り下げて考えてみると、個性とは、本来、「外界の刺激を取り入れ、これによって自分自身の内面を豊かにし、外界に対してより進んだ働きかけをする」という人の営みにおける、その人固有の在り様であると考えるべきだと思います。

問題点を複雑にしているのは、「障害個性論」を唱える人達が、「学習や訓練をすることで、障害を軽減・克服する必要はない」と主張するところにあるのです。その根拠が、「障害は個性だから、在るがままでいい」というものなのです。「障害を軽減・克服の対象にし、障害者にだけ訓練や学習を強制するのは、健全者のあり方を基準とした考え方であって、それ自体、障害者の存在を否定することだ」とまでいっているのです。

以上、「障害個性論」がその人の能力と性格を混同してとらえていること、「障害は個性だから何もしなくもいい」という主張で、逆に、障害者を「障害」という束縛の世界に閉じ込めようとしていること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

伝言板 コーナー

第14回 つながり祭
ともに創ろう 豊かな文化を 築こう 生きがいある生活を
-障害者の社会への「全面参加と平等」をめざして-

第14回 つながり祭
日時/1995年9月17日(日) 10:00~16:30
場所/広島市立広島養護学校
参加協力券/300円
ボランティア大募集!

チャリティー企画
現代国際画壇巨匠絵画展
会期 9月1日(金)~3日(日)
会場 広島県立広島産業会館

求む!もみじ作業所
ボランティアさん
心身障害者の施設通所(車5台による送迎)を援助して下さるボランティアさんを募集中です。

今号は、県からの指導監査やもみじ作業所夏祭の準備の合間の、慌ただしいニュースづくりとなりました。といっても、作業所に慌ただしくない時などないような気もしますが。さて、この季節、マスメディアから流れてくる、先の戦争をめぐる議論の中に「勝てたはずのない戦いを止められなかったこと」に対する反省や「そういう戦争を戦う中で国民を悲惨な目にあわせた国」に対する批判があります。こんな時「負けない戦いだったらいいか、被害が少ない戦いだったらいいか」と疑問に思うのは私の考え過ぎでしょうか?

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」

カーペットをご寄付下さい
ダンボールグループは床の上に座って仕事をします。ご家庭に中古のカーペットが眠ってれば、ぜひご寄付下さい。ご連絡頂ければ伺います。

編集後記

「世界に触れること、の二つの点で間違いを犯していることを明らかにしてきました。本来、「個性」という言葉は、「個性が花開く」とか「個性が生かされている」とか「個性的だ」など、その人がそこに参加し、その能力をその人らしく発揮することによって、その人自身やその場がより豊かになっていくような場面で使われるべきです。「障害は個性だから何もしなくもいい」というような使い方はすべきではありません。いろいろ書いてきましたが、みなさんの中に異論や反論があれば、ぜひ投稿してください。議論を深め、ともに学び合いたいと思います。」